

第84回国民スポーツ大会  
第29回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会

第2回 式典専門委員会



令和8年1月29日（木）  
島根県庁黒田庁舎 2階会議室



第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会 第2回式典専門委員会

次 第

日時：令和 8 年 1 月 29 日（木）13:30～15:00  
場所：島根県庁黒田庁舎 2 階会議室

1. 開会

2. 報告事項 (頁)

(1) 式典専門委員会委員の変更について	・・・・・	報告 -1
(2) 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 大会準備経過 及び 島根県準備委員会決定事項について	・・・・	報告 -2
(3) イメージソングの決定について	・・・・	報告 -8
(4) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 式典報告	・・・・	報告 -9

3. 審議事項

(1) 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 式典基本構想（案）	・・・・	審議 -1
(2) 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 式典専門委員会部会設置要綱（案）	・・・・	審議 -17

4. その他

(1) 令和 8 年度 式典準備業務について
------------------------

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会  
第2回式典専門委員会 委員一覧

※下線は変更箇所

NO	区分	役職	所属	令和7年度		代理出席
				職名	氏名	
1	学識 経験者	委員長	島根大学教育学部	教授	カワノイ タツヤ 河添 達也	
2			島根県立大学短期大学部 体育教育学 (島根県フォークダンス連盟)	教授 (常任理事)	カジタニ アケミ 梶谷 朱美	
3			島根県吹奏楽連盟 元理事長	-	モリワキ ハルオ 森脇 治夫	
4	体育 スポーツ		公益財団法人 島根県スポーツ協会	事務局長	ヨンドウ カズヨキ 近藤 一幸	
5			公益財団法人 島根県障害者スポーツ協会	理事	イマオカ カソミ 今岡 克己	
6	学校		島根県小学校長会	会長	サトウ ジュン 佐藤 淳	事務局長 片寄 泰史
7			島根県中学校長会	副会長	モリヤマ キミハル 森山 公晴	
8			島根県公立高等学校長協会	理事	マツバラ ノリオ 松原 紀夫	
9			島根県私立中学高等学校連盟	会長	ミズタニ アツシ 水谷 厚志	
10			島根県特別支援学校長会	副会長	キムラ ヨシノブ 木村 芳宣	
11	音楽		島根県吹奏楽連盟	理事長	フジイ カソノリ 藤井 克典	
12			島根県合唱連盟	理事長	ブノ ヒロシ 布野 浩志	
13	文化	副委員長	公益財団法人 しまね文化振興財団	島根県民会館 文化事業課長	ヤマモト タケオ 山本 健夫	
14	報道		日本放送協会松江放送局	コンテンツ センター長	コシノ マリシ 越野 政司	
15	会場地		出雲市 市民文化部 文化スポーツ課	課長	ハラ タクヤ 原 拓也	
16	県		環境生活部 文化国際課 文化振興室	室長	ナガオ ナミコ 長尾 奈美子	
17			環境生活部 スポーツ振興課	課長	マツモト モリマサ 松本 守正	
18			健康福祉部 障がい福祉課	課長	イワサキ オサム 岩崎 靖	
19			県教育委員会 学校企画課	課長	タケザキ シュウジ 竹崎 修次	課長代理 森吉 秀子
20			県教育委員会 学校教育課	課長	トジョウ トモヒロ 登城 智宏	課長代理 奥野 輝
21			県教育委員会 特別支援教育課	課長	ヤツカ マサヨン 八束 政義	企画官 横山 圭司



## 2 報告事項

報告事項 1

式典専門委員会 委員の変更について

役 職	所 属	新任者		前任者
		職 名	氏 名	氏名
委員	島根県公立高等学校長協会	理 事	松原 紀夫	佐々木 雅典
委員	島根県特別支援学校長会	副会長	木村 芳宣	妹尾 貴巳
副委員長	公益財団法人 しまね文化振興財団	島根県民会館 文化事業課長	山本 健夫	山崎 晋志
委員	環境生活部 文化国際課 文化振興室	室 長	長尾 奈美子	伊藤 泰隆
委員	環境生活部 スポーツ振興課	課 長	松本 守正	青木 悟
委員	健康福祉部 障がい福祉課	課 長	岩崎 靖	吉川 雄二
委員	県教育委員会 学校企画課	課 長	竹崎 修次	中西 正実
委員	県教育委員会 学校教育課	課 長	登城 智宏	小林 努

## これまでの大会準備経過

年 月 日	内 容
平成30年 9月3日	(公財) 島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回(2029年)国民体育大会招致を決議
9月10日	(公財) 島根県体育協会が、第84回(2029年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財)島根県障害者スポーツ協会が第29回(2029年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
11月7日 11月8日	県、(公財)島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財)日本スポーツ協会と文部科学省に提出
12月13日	(公財)日本スポーツ協会国体委員会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年 1月16日	(公財)日本スポーツ協会理事会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年 10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、3回にわたり会議を開催
令和2年 6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の4者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和5年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に1年延期することが決定
10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和3年 3月22日	準備委員会第1回常任委員会を開催
7月29日	準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
9月7日	準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会を開催

年 月 日	内 容
令和3年 10月7日	準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第2回常任委員会を開催
令和4年 2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
	準備委員会第2回広報・機運醸成専門委員会を開催
3月7日	準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
3月11日	準備委員会第2回総会を開催
	準備委員会第3回広報・機運醸成専門委員会を開催
10月20日	準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第3回総会を開催
12月7日	準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
	準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催
12月16日	準備委員会第5回広報・機運醸成専門委員会を開催
	準備委員会第4回常任委員会を開催
令和5年 1月17日	準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
	準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
2月17日	準備委員会第3回常任委員会を開催（書面開催）
	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
3月9日	準備委員会第4回総会を開催（書面開催）
	準備委員会第1回広報・地域づくり専門委員会を開催
7月11日	準備委員会第6回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第4回常任委員会を開催
7月14日	準備委員会第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
7月27日	準備委員会第2回広報・地域づくり専門委員会を開催
	準備委員会第6回常任委員会を開催
9月4日	準備委員会第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
令和6年 2月6日	準備委員会第7回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第4回常任委員会を開催
2月9日	準備委員会第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	準備委員会第3回常任委員会を開催（書面開催）
3月6日	準備委員会第8回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第2回広報・地域づくり専門委員会を開催
3月14日	準備委員会第4回常任委員会を開催
	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
5月30日	準備委員会第5回総会を開催
	準備委員会第2回常任委員会を開催
6月25日	準備委員会第8回常任委員会を開催
	準備委員会第5回広報・地域づくり専門委員会を開催
7月3日	準備委員会第6回常任委員会を開催
	準備委員会第3回競技運営専門委員会を開催（書面開催）

年 月 日	内 容
令和6年 10月17日 12月17日 12月20日	準備委員会第1回宿泊・衛生専門委員会を開催
	準備委員会第4回競技運営専門委員会を開催
	準備委員会第1回輸送・交通専門委員会を開催
令和7年 1月29日 2月3日	準備委員会第3回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
	準備委員会第3回広報・地域づくり専門委員会を開催
2月6日 2月13日 3月13日 3月17日 6月2日 6月30日 7月7日 7月16日 7月29日 12月17日 12月18日 令和8年 1月23日	準備委員会第1回式典専門委員会を開催
	準備委員会第9回総務企画専門委員会を開催
	準備委員会第5回常任委員会を開催
	準備委員会第4回広報・地域づくり専門委員会を開催（書面開催）
	県、（公財）島根県スポーツ協会、県教育委員会が連名で、開催申請書を（公財）日本スポーツ協会と文部科学省に提出
	準備委員会第5回広報・地域づくり専門委員会を開催
	準備委員会第10回総務企画専門委員会を開催
	（公財）日本スポーツ協会理事会において、第84回（2030年）国民スポーツ大会の島根県開催が内定（国スポ内定に伴い第29回全国障害者スポーツ大会の島根県開催が併せて内定）
	準備委員会第6回総会を開催
	準備委員会第2回宿泊・衛生専門委員会を開催
	準備委員会第2回輸送・交通専門委員会を開催
	準備委員会第5回競技運営専門委員会を開催

## 第 84 回国民スポーツ大会 開催内定について

### 1 趣旨

日本スポーツ協会が規定する大会開催基準要項に基づき、開催 5 年前（令和 7 年）に開催申請を行ない、日本スポーツ協会理事会において開催内定が承認。

### 2 開催申請から開催内定について

#### (1) 開催申請の位置づけ

大会開催基準要項により、開催県は開催 5 年前に開催申請書を提出することとされており、6 月 2 日付で日本スポーツ協会及び文部科学大臣に開催申請書を提出。7 月 16 日開催の日本スポーツ協会理事会において開催申請が承認され、「開催内定」となった。

#### (2) 開催申請の主体

島根県知事、島根県教育委員会教育長、(公財) 島根県スポーツ協会会長の連名で、(公財) 日本スポーツ協会会长及び文部科学大臣あてに提出

#### (3) 提出書類

開催申請書及び添付書類

(添付書類)

県議会決議書、実施予定競技、会場地・施設概要、予算計画、宿泊可能数

### 3 開催に向けた手続き

これまで (開催 5 年前)	平成 30 年 9 月	国体招致に関する県議会決議
	平成 30 年 11 月	開催要望書の提出
	平成 31 年 1 月	開催内々定
	令和 7 年 6 月 2 日	開催申請
	令和 7 年 7 月 16 日	開催内定
開催 3 年前	令和 9 年 9 月までに	開催決定
開催前年	令和 11 年	リハーサル大会
開催年	令和 12 年	本大会

令和7年7月16日（水）  
(公財)日本スポーツ協会理事会開催 内定書受領



開催内定書受領



開催内定書受領後 記念撮影



記者会見後 記念撮影

## 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 島根県準備委員会決定事項

### ○第5回常任委員会（令和7年3月13日）

- ・島根県準備委員会関係規程の一部改正
- ・開催準備総合計画の改正
- ・第84回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第1次選定
- ・第84回国民スポーツ大会 デモンストレーションスポーツ実施競技 及び 会場地市町村第1次選定
- ・第29回全国障害者スポーツ大会 会場地市町村第2次選定
- ・第84回国民スポーツ大会 記録業務基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本計画
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本計画
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針
- ・第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本計画

### ○第6回総会（令和7年7月29日）

- ・令和6年度事業報告
- ・令和6年度收支補正予算（第2号）（会長専決処分）
- ・令和6年度收支決算
- ・令和7年度暫定收支予算（会長専決処分）
- ・令和7年度事業計画
- ・令和7年度收支予算
- ・イメージソングの選定

各委員会の会議資料については、以下県のHP配下にPDFファイルをアップしています。

#### 【島根県 HP】

くらし > 文化・スポーツ > スポーツ > 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 > 準備委員会

[https://www.pref.shimane.lg.jp/life/bunka/sports/dai84kai/kokusupo\\_dai29kaisyouspo/junbiiinkai/](https://www.pref.shimane.lg.jp/life/bunka/sports/dai84kai/kokusupo_dai29kaisyouspo/junbiiinkai/) (右記QRコードも同様のページへ遷移します。)



## ミソロジー～神話のはじまり～

作詞：mitsuki

作曲：中野 悟朗

誇れ 進め 描け 君を  
届け 捱め 叫べ 夢を

明日を信じて歩き出した  
背負うズタボロのナンバー  
翼が生えたようで

破れ限界 越えろ自分を  
君が今を 信じぬくストーリー  
翔けてくんだ

羽ばたけ かみあり！  
転べども 挫けども  
舞い込め かみあり！  
誇れ 進め 描け  
翔べ 翔べ ゆけ

日々が報われる最大の舞台  
燃えたぎるこの期待で  
光は満ちたようだ

響く声援 捱めビクトリー  
君が今を 信じぬくストーリー  
翔けてくんだ

羽ばたけ かみあり！  
転べども 挫けども  
舞い込め かみあり！  
誇れ 進め 描け  
翔べ 翔べ ゆけ

理想の延長戦...  
まだ見ぬ到達点

Lalala...  
誇れ 進め 描け 君を  
届け 捱め 叫べ 夢を

羽ばたけ かみあり！  
転べども 挫けども  
舞い込め かみあり！  
誇れ 進め 描け  
翔べ 翔べ ゆけ

誇れ 進め 描け 君を  
届け 捱め 叫べ 夢を



# 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 わたくしSHIGA輝く国スポーツ・障害者 式典関係 視察報告

湖国の感動 未来へつなぐ

**わたくしSHIGA輝く国スポーツ** 2025

第79回国民スポーツ大会

開会式・閉会式プログラム

わたくしSHIGA あなたがみんなが輝く式典をめざして  
~人にやさしい環境にやさしい未来にやさしい~

平和堂HATOスタジアムの見どころ

開会式 日時 令和7年10月25日(土)  
会場 平和堂HATOスタジアム

閉会式 日時 令和7年10月27日(祝)  
会場 平和堂HATOスタジアム

QRコード: [www.hato-stadium.com](https://www.hato-stadium.com)

湖国の感動 未来へつなぐ

**わたくしSHIGA あなたがみんなが輝く式典をめざして  
~人にやさしい環境にやさしい未来にやさしい~**

平和堂HATOスタジアムの見どころ

総合開会式・総合閉会式プログラム

わたくしSHIGA あなたがみんなが輝く式典をめざして  
~人にやさしい環境にやさしい未来にやさしい~

平和堂HATOスタジアムの見どころ

総合開会式 日時 令和7年9月28日(日)  
会場 平和堂HATOスタジアム

総合閉会式 日時 令和7年10月8日(日)  
会場 平和堂HATOスタジアム

QRコード: [www.hato-stadium.com](https://www.hato-stadium.com)

## 総合開会式(国スポ)・開会式(障スポ)

「エール(応援)の気持ちを伝える」ことを  
全体のコンセプトとして構成している

### わたSHIGA あなたが みんなが輝く エールストーリー

①ウェルカムフェスタ	会場に訪れる人々を温かい雰囲気で迎えます。
②オープニングプログラム	滋賀の多様な魅力を発信するとともに、式典に向けて選手を応援する気持ちを高めます。
③選手団入場	闘志あふれる選手の登場を、開場全体で盛り上げます。
④炬火入場・点火	滋賀県各地で採火した、応援の想いが込もった炬火を点火します。
⑤おもてなし演技	会場の雰囲気が最高潮に。会場にいるすべての人が選手にエールを送ります。
選手代表宣誓	エールを受けた選手が、競技会にかける思いを表現する雰囲気を作ります。
⑥エンディングプログラム	会場全体が一つなぐ笑顔で選手を見送ります。

集団演技を、炬火点火の後に行った

(※滋賀県後援県報告会資料より抜粋)

## 総合開会式(国スポ)プログラム

※開会式(障スポ)もほぼ同じ流れ。違いは、司会ゲストがダイアン(芸人)、「君が代」は音楽隊アカペラコーラス、おもてなし演技が短縮され、EPがティモンディ高岸トーグ

時間	次第
11:15	開場
13:45	ウエルカムフェスタ 花びより～あかさたな うみのこりレー ダンスマジオthink kuu 「シャイン！」
14:25	オープニングプログラム 和太鼓・忍者・書道パフォーマンス・江州音頭 よし笛・親子の学び・「希望の船」コーラス 参加パフォーマンス・モニメント
15:15	式典 開式通告 選手団・役員入場 開会宣言 国旗掲揚 大会旗・日本スポーツ協会旗掲揚 滋賀県旗・彦根市旗掲揚 天皇杯・皇后杯返還 大会会長・文部科学大臣あいさつ 炬火入場・点火（おもてなし演技含む） 選手代表宣誓 閉式通告 エンディングプログラム 応援メッセージ 西川貴教ミニコンサート ~16:50 選手団退場
	司会ゲスト：宮川大輔 (公募団体) よさこい鳴子踊りと大旗 次世代アスリト発掘育成プロジェクト「滋賀レイキッズ」対トッパアスリートの4*100mリレー (公募団体) ダンス 手話レクチャーを交えたイメージソング歌唱 水でつながる万博会場から忍者がメッセージを託される。滋賀県人はみな踊れるという江州音頭 琵琶湖に生えるヨシで作られた笛の音に合わせ「うみのこ」体験朗読。草津歌劇団による演技 観客参加のパフォーマンス練習、その間にMLS モニメント完成
	音楽隊の生演奏に合わせて北海道から選手入場。正面通りでパーサーが県紹介のコメント
	「君が代」大会PR大使：西川貴教の無伴奏独唱 「若い力」音楽隊の生演奏 「滋賀県民の歌」音楽隊の生演奏
	大会会長・文部科学大臣あいさつ 4人の炬火ランナーが炬火点火、その後5分間のおもてなし演技、最後に観客参加のパフォーマンス
	音楽隊の生演奏に合わせて2か所から退場

## ウェルカムフェスタ

「わたSHIGA輝く国スポ」の始まりを予感させる自由で『楽しい』内容とします。温かいおもてなしの心をもって、滋賀らしい『やさしさ』・元気・多様性を発信し、出演者と観客が楽しい時間共有できる内容とします。



公募プログラム  
県内で活動する団体による芸術文化等のパフォーマンス

主催者プログラム  
本県の取組等を紹介するパフォーマンス

映像プログラム  
本県の魅力を紹介する映像

(※滋賀県後援県報告会資料より抜粋)

時間	次第	
13:45	ウェルカムフェスタ	司会ゲスト：宮川大輔
	花びより～あかさたな	(公募団体) よさこい鳴子踊りと大旗
	うみのこリレー	次世代アーティスト発掘育成プロジェクト「滋賀レイキッズ」対トップアスリートの4*100mリレー
	ダンススタジオthink kuu	(公募団体) ダンス
	「シャイン！」	手話レクチャーを交えたイメージソング歌唱

## オープニングプログラム

エールストーリーの序章として、式典の炬火演出やおもてなし演技に繋がる『魅せる』プログラム内容とします。企画や演出に創意工夫をこらし、多様な滋賀県の魅力を再認識、再発見できる内容とします。



主催者プログラム  
湖国の活力  
湖国のやしさ  
湖国の輝き～わたSHIGA輝く～

(※滋賀県後援県報告会資料より抜粋)

時間	次第	
14:25	オープニングプログラム 和太鼓・忍者・書道パフォーマンス・江州音頭 よし笛・親子の学び・「希望の船」コーラス 参加パフォーマンス・モニュメント	水でつながる万博会場から忍者がメッセージを託される。滋賀県人なら踊れる江州音頭を皆で踊る。 琵琶湖に生えるヨシで作られた笛の音に合わせ「うみのこ」体験朗誦。草津歌劇団による演技 観客参加のパフォーマンス練習、その間にMGSモニュメント完成

# 式典

時間	次第
15:15	式典
	開式通告
	選手団・役員入場
	音楽隊の生演奏に合わせて北海道から選手入場。正面通りでパーサーが県紹介のコメント
	開会宣言
	国旗掲揚
	「君が代」大会PR大使：西川貴教の無伴奏独唱
	大会旗・日本スポーツ協会旗掲揚
	「若い力」音楽隊の生演奏
	滋賀県旗・彦根市旗掲揚
	「滋賀県民の歌」音楽隊の生演奏
	天皇杯・皇后杯返還
	大会会長・文部科学大臣あいさつ
	4人の炬火ランナーが炬火点火、その後5分間のおもてなし演技、最後に観客参加のパフォーマンス
	選手代表宣誓
	閉式通告

## 選手団入場

スポーツの祭典にふさわしく、整列せず、自由な形態でまとめて入場



(※滋賀県後催県報告会資料より抜粋)

## 炬火入場・点火

4名の炬火走者と19市町の子どもたちが、第1～4ゲートからそれぞれ同時に入場し、フィールド中央で集結後、炬火台に点火します。



## おもてなし演技

びわ湖はいつも近くで滋賀県民を見守っています。さまざま命をすべて受け入れてくれているびわ湖のやしさと強さを表現します。



フィールドにいる選手のすぐ近くでエールを送る演技を行い、会場全体にいるすべての人たちから応援の気持ちを感じることができます。

(※滋賀県後援県報告会資料より抜粋)

## エンディングプログラム

本県ゆかりの著名人によるミニコンサート  
競技へ向かう選手を鼓舞する退場演出



(※滋賀県後援会資料より抜粋)

時間	次第	内容
16:13	エンディングプログラム 応援メッセージ	滋賀県出身芸能人・アスリートからの応援メッセージ
～16:49	西川貴教ミニコンサート 選手団退場	3曲歌唱 音楽隊の生演奏に合わせて2か所から退場

## 総合閉会式(国スポ)プログラム

※開会式(障スポ)もほぼ同じ流れ。違いは、WFでアミーレストランの漫才、表彰は無し、炬火納火はバーイスカウト、ファイナルステージで西川氏のライブ

時間	次第
9:00	開場
10:00	ウエルカムフェスタ モノローグドラマ 国スポ振り返り映像・トーク MINAKO HUKA STUDIO 音楽クリエーションしよう+ 障スホ競技紹介
11:00	式典 開式通告 成績発表・表彰状授与 天皇杯・皇后杯授与 大会会長・スポーツ庁長官あいさつ 滋賀県旗・彦根市旗 降納 大会旗・日本スポーツ協会旗 降納 国旗 降納 炬火分火・納火 国スホ旗 引継 青森県旗掲揚 閉会宣言 閉式通告 選手団・役員退場 選手団インタビュー 選手団・役員退場
11:44 ～12:00	住みます芸人ファミリーレストランが選手団インタビュー 音楽隊の生演奏に合わせて2か所から退場

## ウェルカムフェスタ

選手とともに熱戦を振り返り、選手の健闘を称えるとともに、「わたSHIGA輝く国スポーツ・障スボ」に関わったすべての人間に感謝の気持ちを表現した内容とします。  
後に続く「わたSHIGA輝く障スボ」への期待が高まるような内容とします。(総合閉会式)



(※滋賀県後催県報告会資料より抜粋)

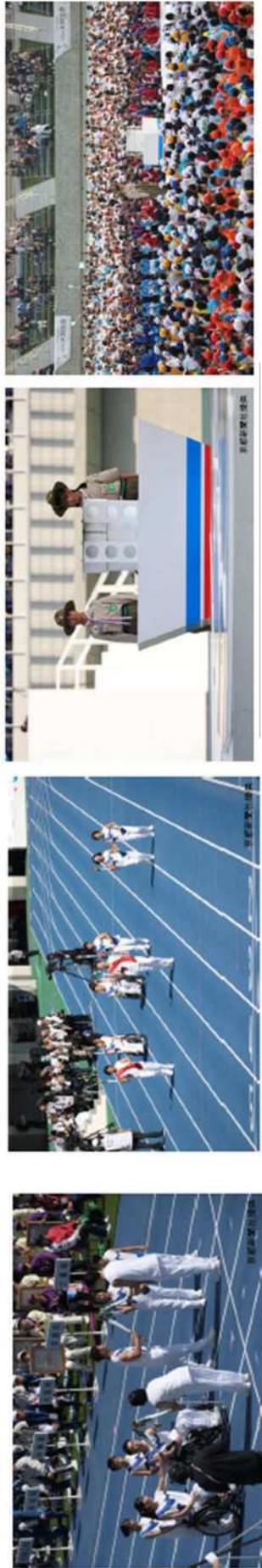
時間	次第	司会ゲスト	内容
10:00	ウェルカムフェスタ モノローグドラマ 国スボ振り返り映像・トーク	八木莉可子	滋賀県民の国スボへの感じ方をモノローグドラマで表現し、八木氏が朗読（2回）
	MINAKO HUKA STUDIO 音楽レクリエーションしよう+		（公募団体）フーランス（琵琶湖周遊の歌もあり）
	障スボ競技紹介		（公募団体）みんなの江州音頭体操、伊勢音頭 車いすバスケットボール、フライングディスク、ボッチャ

# 式典

時間	次第
11:00	式典
	開式通告
	成績発表・表彰状授与
	天皇杯・皇后杯授与
	大会会長・スポーツ庁長官あいさつ
	滋賀県旗・彦根市旗 降納
	大会旗・日本スポーツ協会旗 降納
	国旗 降納
	炬火分火・納火
	国スポーツ旗 引継
	青森県旗掲揚
	閉会宣言
	閉式通告

## 炬火分火・納火

国スポーツ選手から障スポーツ選手への分火、ボイースカウトによる納火を行った。



(※滋賀県後催県報告会資料より抜粋)

# おもてなし演技出演者

※滋賀県民を見守るびわ湖、さまざまな命を受け入れるびわ湖のやさしさと  
強さを表現  
※選手にエールをおくる演技を行い、会場全体にいるすべての人たちからの  
応援の気持ちを感じることができる時間を創出

Aチーム 炬火を見守るソリスト	
4人	
立田 愛実	滋賀洋舞協会
田和 聖也	立命館大学バトンドリーニング部OB
徳田 有紀	元コシチネンタルバレエ団所属
真方 葵生	S.D.C



Bチーム 湖のダンサー	
200人	
滋賀洋舞協会	県内所在の団体等
S.D.C	



※「デザイン」は滋賀県立大学人間文化学部デザイン学科・滋賀県東北部工業技術センター

Dチーム 元気いっぱいエールパフォーマー	
520人	
Soul Clap Crew	滋賀大学
K' crew	滋賀県立大学
湘南ダンスカンパニー	学校の部活・サークル等
DDPダンス&ミュージックスクール	
チームパーカダンスPrime	
D fan studio	ジュニアダンスフェス
MIX JAM	KOKA TEAM
ダンススタジオ LIME	
S.D.C	

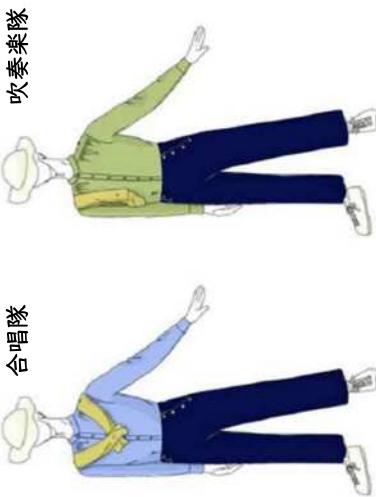
Cチーム 命の力強さを表現するパフォーマー	
50人	
SORA	BOUNCE BACK
Soul Clap Crew	県内ゆかりのダンサー
K' crew	学校の部活・サークル等



Eチーム レインボー隊	
700人	
県内所在のダンススタジオのみなさん	県内所在の団体等
ウェルカムフェスティオーナンスプログラムに出演いただいたみなさん	

# 音楽隊

## テーマ:SHIGAに輝く音楽チカラ



区分	出演者・団体		人数
指揮者	阪 哲明	県立芸術劇場びわ湖ホール芸術監督	4名
	伏見 強	県合唱連盟理事長	
	米田 正博	県吹奏楽連盟副会長	
ファンfare隊	樋口 心	近江高等学校教諭	35名程度
吹奏楽隊	びわ湖ホール声楽アンサンブル	近江高等学校吹奏樂部	150名程度
合唱隊	近江高等学校吹奏樂部	県立河瀬中学校・高等学校吹奏樂部 県立彦根東高等学校吹奏樂部 県内高等学校吹奏樂部公募校	150名程度

※滋賀らしい「やさしさ」を表現  
滋賀にゆかりのある楽曲を取り入れる(西川氏の楽曲、琵琶湖周辺の歌等)  
国スポーツと障スポーツの一体感(音楽構成・音楽隊を変更せず)  
※衣装は「地域素材」と「サステナブル」がコンセプト  
『大会後も使用できる服』を想定し製作



※デザインは滋賀県立大学人間文化学部デザイン学科・滋賀県東北部工業技術センター

# 音楽構成

【滋賀県担当者よりアドバイス】  
・練習会を実施するのが大変。生演奏する曲を減らす（ファンファーレを減らす、4式典で同じ曲を使用する、音源を活用等）ことで、練習会を減らすことができ、音楽隊の負荷も減るので検討してみては。

## ○ 総合開会式

使用場面	使用曲	作詞・作曲・編曲者	演奏形態
開式通告	ファンファーレⅠ	作曲：鈴木 英史	ファンファーレ隊
	イメージソング「シャイン!!」	作詞・作曲：yokko 編曲：猪原 幹男 吹奏楽編曲：燐間 幹男	吹奏樂隊・合唱隊
選手団・役員入場	わたSHIGA輝くメドレーマーチ	編曲：燐間 幹男	吹奏樂隊
	行進曲「琵琶湖周航の歌」	作詞：小口 太郎 原曲：吉田 健太郎 編曲：首藤 千秋	吹奏樂隊・合唱隊 びわ湖ホール声楽アンサンブル
開会宣言	ファンファーレⅡ	作曲：鈴木 英史	ファンファーレ隊
国旗掲揚	君が代	作曲：林 広守 編曲：伊藤 康英	独唱
大会旗・日本スポーツ協会旗掲揚	若い力	作詞：佐伯 孝夫 作曲：高田 信一 編曲：伊藤 康英	吹奏樂隊・合唱隊
滋賀県旗・彦根市旗掲揚	滋賀県民の歌	原作：藤沢 獅而 作曲：古関裕而	びわ湖ホール声楽アンサンブル
天皇杯・皇后杯返還	ジェネシス	作曲：鈴木 英史	吹奏樂隊
炬火入場・点火	炬火曲Ⅰ	作曲：鈴木 英史	吹奏樂隊・合唱隊 びわ湖ホール声楽アンサンブル
選手代表宣誓	ファンファーレⅢ	作曲：鈴木 英史	ファンファーレ隊
閉式通告	ファンファーレⅣ	作曲：鈴木 英史	ファンファーレ隊
選手団・役員退場	入場曲から抜粹	—	吹奏樂隊・合唱隊 びわ湖ホール声楽アンサンブル

## ○ 総合閉会式

使用場面	使用曲	作詞・作曲・編曲者	演奏形態
開式通告	ファンファーレⅠ	作曲：鈴木 英史	ファンファーレ隊
表彰状授与	ジェネシス	作曲：鈴木 英史 編曲：鈴木 英史	ファンファーレ隊
天皇杯・皇后杯授与	見よ 勇者は帰りぬ（得賞歌）	作曲：G.F. Handel 編曲：保科 洋	吹奏樂隊
滋賀県旗・彦根市旗降納	滋賀県民の歌	原作：藤沢 獅而 作曲：古関 裕而	びわ湖ホール声楽アンサンブル
大会旗・日本スポーツ協会旗降納	若い力	作詞：佐伯 孝夫 作曲：高田 信一 編曲：伊藤 康英	吹奏樂隊・合唱隊
国旗降納	君が代	作曲：林 広守 編曲：伊藤 康英	独唱
炬火分火・納火	炬火曲Ⅱ	作曲：鈴木 英史	吹奏樂隊・合唱隊 びわ湖ホール声楽アンサンブル
国スポーツ旗引継	青森県指定の楽曲	青森県の指定による	
次期開催県旗掲揚	青森県指定の楽曲	青森県の指定による	
閉会宣言	ファンファーレⅤ	作曲：鈴木 英史	ファンファーレ隊
閉式通告	ファンファーレⅥ	作曲：鈴木 英史	ファンファーレ隊
選手団・役員退場	入場曲から抜粹	—	吹奏樂隊・合唱隊 びわ湖ホール声楽アンサンブル

## 炬火用具

### 【 炬火台 】

琵琶湖學習船「うみのこ」をイメージした炬火台。舵を回すと煙突部分が開き、点火部分が露出。  
燃料はバイオディーゼル。



### 【 炬火受皿 】

前回国体を継承したデザイン  
信楽焼を使用  
装飾は県内の小学生等が制作



### 【 トーチ 】

全体は前回国体を踏襲し、その上で  
琵琶湖の穏やかな波をイメージした  
デザイン  
手持ち部分は木地師、点火・装飾部  
分は彦根仏壇事業協同組合が制作



※炬火台のデザインは実行委員会と委託業者で協議し決定  
費用は式典の演出装置のみなし式典実施・運営業務委託に含む  
受皿とトーチのデザインは滋賀県東北部工業技術センターが作成  
デザイン料については県の組織であり費用は係らず



# 炬火イベント

※各市町で採火イベントを開催。内容については、次の2点を原則  
行うこととし、詳細は市町村が決定。  
 ①市町住民が関わり採火(火起こし)を行うこと  
 ②配布した炬火受皿に炬火を灯すこと  
 ※集火イベントは行っていない

市町	月日	イベント名	実施内容
大津市	4月5日	炬火採火式	巨大まいきりによる採火
〃	4月20日	2025 Otsu Dream Festival	市内炬火リレー
彦根市	6月29日	彦根市炬火イベント (開催100日前イベント)	マイギリ式火起こし器やファイヤースターターでの採火
長浜市	8月2日	ビーチフェスタ長浜	火起こし体験
近江八幡市	6月21日	わたSHIGA輝く青春フェス (開催100日前イベント)	体育館にスマートフォンやタブレットを使ってデジタル炬火を灯す
草津市	7月26日	草津ヨシ松明まつり	火種づくり
守山市	6月24日	守山市炬火イベント	小学生の歴史学習の一環でマイギリ方式で火起こし体験
栗東市	4月26日	栗東市炬火イベント	マイギリ式火起こし器、虫メガネ等での採火
甲賀市	7月19日	しがらき火まつり2025	新宮神社の元火を分火
野洲市	7月17日	野洲市炬火イベント	兵主大社の「虫祓納涼祭」に合わせて採火
湖南市	8月2日	湖南市夏まつり2025	マイギリ方式で火起こし体験
高島市	6月29日	高島市炬火イベント	マイギリ方式で火起こし体験
東近江市	6月29日	東近江市炬火イベント (開催100日前イベント)	マイギリ方式で火起こしと市内炬火リレー
米原市	7月26日	中山道柏原宿やいど祭	マイギリ方式で火起こしと市内炬火リレー
日野町	6月7日	日野町炬火イベント	炬火台点火式
竜王町		竜王町炬火イベント	子どもたちと一緒に巨大マイギリでの採火を実施
愛荘町	6月22日	愛荘町炬火イベント	マイギリを使った採火、町内炬火リレー
豊郷町		豊郷町炬火イベント	火おこし体験を実施
甲良町		甲良町炬火イベント	炬火イベントを実施
多賀町	5月17日	デモスボ(モルック)	火おこし体験を実施



長浜市  
 「ビーチフェスタ長浜」  
 にて火起こし体験を実施  
 閉会式で炬火受皿に点火

甲賀市  
 「しがらき火まつり」  
 (例年開催)にて  
 新宮神社の元火から分化  
 イベント内で炬火受皿に  
 点火

湖南市  
 「湖南市夏まつり」  
 (例年開催)にて  
 火起こし体験を実施  
 (芸能人も参加)  
 イベント内で炬火受皿  
 に点火

## ライブ動画視聴



障スポチャンネル

国スポ  
総合開会式



障スポ  
開会式



障スポ  
閉会式



※国スポチャンネルでは過去大会の動画も視聴可能です

### 3 審議事項





第84回 国民スポーツ大会

第29回 全国障害者スポーツ大会

# 式典基本構想 (案)



令和7年 月 日

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会



## 目 次

---

1. 島根かみあり国スポ・全スポの概要 .....	1
2. 式典の概要 .....	2
3. 総合開会式・開会式 .....	3
4. 総合閉会式・閉会式 .....	4
5. 各競技会場の表彰式 .....	5
6. 今後のスケジュール .....	6
参考資料 .....	7



第37回国民体育大会(くにびき国体)総合開会式の様子

## I. 島根かみあり国スポ・全スポの概要

### (1) 第84回国民スポーツ大会（島根かみあり国スポ）

- 開催予定期日 ※令和9年(2027)年度に決定  
2030年(令和12年)9月中旬～10月中旬
- 総合開・閉会式会場  
島根県立浜山公園陸上競技場
- 実施競技  
正式競技：37競技 特別競技：1競技 公開競技：7競技  
デモンストレーションスポーツ：20競技程度（今後決定）

### (2) 第29回全国障害者スポーツ大会（島根かみあり全スポ）

- 開催予定期日※令和9年(2027)年度に決定  
国民スポーツ大会本大会の直後に原則として3日間
- 開・閉会式会場  
島根県立浜山公園陸上競技場
- 実施競技  
正式競技：14競技 オープン競技：未定（今後公募予定）

### (3) 大会の愛称

## 島根かみあり国スポ・全スポ

旧暦10月は一般的に「神無月」と呼ばれます。島根では、全国の八百万の神様が島根に集うことから、日本で唯一「神在月（かみありづき）」と呼びます。国スポ・全スポも全国から選手が集結して開かれる大会であり、公募によりこの愛称が選定されました。

### (4) スローガン

## 自分を超える、神話をつくれ

自らの限界への挑戦とその先にある自己の人としての成長、そして、その姿が次世代の子どもたちへ夢や希望として引き継がれていくことへの思いが込められています。

### (5) マスコットキャラクター



2010年に公募によって誕生した島根県観光協会のマスコットキャラクター「しまねっこ」。頭に大社造の帽子をかぶり、首にはしめ縄のマフラーを巻いています。可愛らしく誰もが親しみやすいキャラクターで、大会カラーのユニフォームをまとい、様々な競技に挑戦。大会を盛り上げます。

## 2. 式典の概要

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

「国民スポーツ大会開催基準要項」、「同規則」及び「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」並びに「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」及び「同基本構想」に定められた内容を踏まえ、両大会の共通のスローガン「自分を超える、神話をつくれ」のもと、「島根かみあり国スポ・全スポ」にふさわしい式典とします。

### 【式典基本理念】

- ① より多くの県民が参加し、スポーツを「する、みる、ささえる」、さらには「しる、つながる、はぐくむ」の観点から、共感し体感できる式典とする。
- ② 悠久の歴史や豊かな自然、多彩な文化・芸術など、島根の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。
- ③ アスリートファーストの視点に立ち、簡素化や効率化を図りながらも、参加者や環境への配慮などに創意工夫を重ねた、島根らしいコンパクトな式典とする。



1 ベーシックかつシンプル	2 アスリートファースト
県民が主体的に創り上げる 島根らしさが詰まったコンパクトな式典	「島根の式典良かったね！」と 各選手団から言われる式典
3 様々な観点から感じる「スポーツ」	4 「島根」を記憶に残す
パフォーマンスや展示などで 「スポーツの祭典」を表現する式典	オール島根での魅力発信による 「島根ファン」づくり



### 3. 総合開会式・開会式

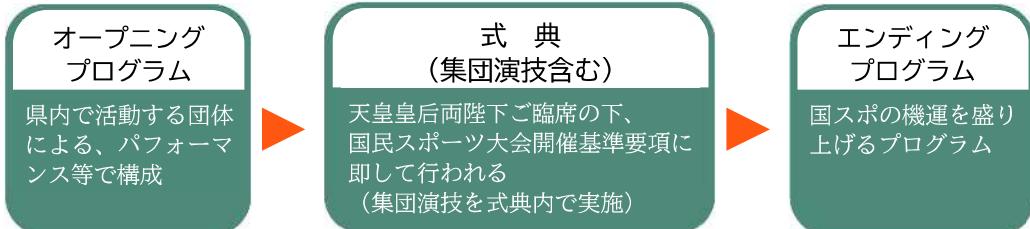
#### (1) 基本的な考え方(国スポ・全スポ共通)

自分に挑戦する選手たちへ「オール島根」でエールを送り、国スポ・全スポ開幕への期待感と感動を創出するとともに、心からのおもてなしで来県者を迎える内容とします。

#### (2) 構成及び次第

##### ① 総合開会式（島根かみあり国スポ）

- オープニングプログラム、式典、エンディングプログラムで構成します。



- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。

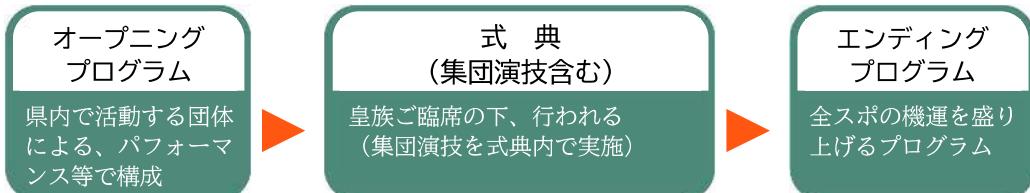
##### 次第（総合開会式における式典の流れ）

- |                                |               |
|--------------------------------|---------------|
| 1. 開式通告                        | 7. 天皇杯・皇后杯返還  |
| 2. 役員・選手団入場                    | 8. 大会会長あいさつ   |
| 3. 開会宣言（島根県知事）                 | 9. 文部科学大臣あいさつ |
| 4. 国旗掲揚                        | 10. 天皇陛下お言葉   |
| 5. 大会旗・日本スポーツ協会旗<br>・実施競技団体旗掲揚 | 11. 炬火入場・点火   |
| 6. 島根県旗・参加都道府県旗<br>・会場地旗掲揚     | 12. 選手代表宣誓    |
|                                | 13. 閉式通告      |

※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議のうえ、正式に決定します。

##### ② 開会式（島根かみあり全スポ）

- オープニングプログラム、式典、エンディングプログラムで構成します。



- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。

##### 次第（開会式における式典の流れ）

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. 開式通告          | 6. 文部科学大臣あいさつ |
| 2. 役員・選手団入場      | 7. 皇族お言葉      |
| 3. 開会宣言・大会会長あいさつ | 8. 炬火入場・点火    |
| 4. 国旗掲揚          | 9. 選手代表宣誓     |
| 5. 大会旗・島根県旗掲揚    | 10. 閉式通告      |

## 4. 総合閉会式・閉会式

### (1) 基本的な考え方(国スポ・全スポ共通)

数々の熱戦を繰り広げた選手たちの健闘を称えるとともに、大会を支えてくれたすべての人への感謝の気持ちを表現し、後催大会へつなげていく内容とします。

### (2) 構成及び式典

#### ① 総合閉会式（島根かみあり国スポ）

- オープニングプログラム、式典で構成します。



- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。

#### 次第（総合閉会式における式典の流れ）

1. 開式通告
2. 役員・選手団 入場
3. 成績発表
4. 表彰状 授与
5. 天皇杯・皇后杯 授与
6. 大会会長 あいさつ
7. スポーツ庁長官 あいさつ
8. 島根県旗・参加都道府県旗  
・会場地旗 降納
9. 大会旗・日本スポーツ協会旗  
・実施競技団体旗 降納
10. 国旗 降納
11. 炬火 分火・納火
12. 国スポ旗 引継
13. 奈良県旗 揭揚
14. 閉会宣言（島根県知事）
15. 閉式通告

※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議のうえ、正式に決定します。

#### ② 閉会式（島根かみあり全スポ）

- オープニングプログラム、式典、ファイナルステージで構成します。



- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。

#### 次第（開会式における式典の流れ）

1. 開式通告
2. 大会会長 あいさつ
3. スポーツ庁長官 あいさつ
4. 皇族 お言葉
5. 大会旗・島根県旗 降納
6. 国旗 降納
7. 大会旗 引継
8. 炬火 納火
9. 閉会宣言（島根県知事）
10. 閉式通告

## 5. 各競技会の表彰式

### (1) 基本的な考え方(国スポ・全スポ共通)

数々の熱戦を繰り広げた選手たちの健闘を称えるとともに、島根らしさや各市町村の特色を生かした内容とします。

### (2) 実施方法等

- 各競技会の表彰式は、会場地市町村が競技団体と協議のうえ、実施します。

【国民スポーツ大会開催基準要項細則】(抜粋)

9 本則第20項第5項(各競技会表彰式の要領)

各競技会の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

- ・成績発表
- ・表彰状 授与
- ・大会会長 トロフィー授与
- ・競技会会長 閉会のあいさつ
- ・会場地代表 歓送のことば
- ・国旗 降納
- ・大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗 降納



## 6. 今後のスケジュール

	運営内容	令和8～9年 (開催4～3年前)	令和10年 (開催2年前)	令和11年 (開催1年前)	令和12年 (開催年)
全体計画	・各種計画	式典 基本計画	式典実施計画	式典実施要項	
式典運営	・式典運営 (競技会表彰式)	・式典全体の 基本的な考え方 ・式次第検討 ・競技会表彰式要項	・全体スケジュール ・式次第決定 ・実施本部体制 ・動線計画 ・選手団參集範囲 ・放送・音響計画 ・表彰式計画	・総合練習計画 ・役員・選手団入場計画 ・アナウンサー選定 ・音響機器・映像システム整備 ・市町村との連絡調整	
	・オープニング プログラム ・エンディング プログラム	プログラム構成検討  ・基本的な考え方 ・構成イメージ ・出演者イメージ	プログラム内容検討  ・構成内容検討 ・出演者選定 ・映像アローラム検討	出演団体決定 練習  ・出演団体募集 ・演目・出演団体決定 ・映像制作 ・練習計画	
式典音楽	・使用曲選定 ・音楽隊編成 ・練習計画	音楽隊・使用曲検討  ・基本的な考え方 ・音楽隊編成の構想 ・使用曲の構想 ・作・編曲者等選定	使用曲制作・試奏会  ・使用曲制作 ・演奏形態検討 ・服飾デザイン検討 ・楽器等整備計画	録音会 練習  ・使用曲制作 ・演奏形態検討 ・服飾デザイン検討 ・楽器等整備計画	
	・演技コンセプト ・出演団体 ・練習計画	演技展開検討  ・基本的な考え方 ・演技コンセプト検討 ・出演団体検討	振付等の制作  ・出演団体選定 ・演技構成等検討 ・振付制作 ・服飾デザイン検討	出演団体決定 練習  ・指揮者・出演者決定 ・使用曲決定 ・楽譜制作 ・服飾・楽器整備 ・練習計画	
炬火関係	・炬火演出 ・炬火用具 ・炬火台	プログラム構成検討  ・基本的な考え方 ・構成イメージ ・出演者イメージ	プログラム内容検討  ・構成内容検討 ・出演者選定 ・映像アローラム検討	出演団体決定  ・出演団体募集 ・演目・出演団体決定 ・映像制作 ・練習計画	炬火 イベント 実施 ・ 炬火台 整備

※実施内容については、今後の計画により変更する場合があります。

# 參考資料

## 国民スポーツ大会開催基準要項（式典関係抜粋）

（令和6年1月1日改定 公益財団法人日本スポーツ協会）

### 20 大会の式典

#### 【本大会】

- (1) 大会の式典を行う場合は、冬季大会を含め回数を同じくする大会の総合開・閉会式として、開催県実行委員会が選定した競技会場地で行う。ただし、本大会を複数の都道府県において開催する場合は、別に協議する。
- (2) 式典の所要時間は、原則として60分以内とする。
- (3) 式典は、できるだけ簡素なものとして、次の項目を必ず式典中に取り入れるものとする。ただし、その他の項目については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。

総合開会式	開会宣言 国旗掲揚 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚 開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚 天皇杯・皇后杯返還 大会会長あいさつ 文部科学大臣あいさつ 天皇陛下お言葉 炬火点火 選手代表宣誓
総合閉会式	成績発表 表彰状授与 天皇杯・皇后杯授与 大会会長あいさつ スポーツ庁長官あいさつ 開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納 大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納 国旗降納 炬火納火 国スポ旗引継 次期開催県旗掲揚 閉会宣言

- (4) 総合開・閉会式時に集団演技を実施することができる。
- (5) 競技会終了後の表彰式は細則第9項により実施することができる。

21 国スポ旗引継ぎ及び保管

- (1) 国スポ旗は、総合閉会式時に本大会開催県代表者から次回本大会開催県代表者に引き継がれる。
- (2) 前号の方法は、大会ごとの事情に応じて行う。
- (3) 本大会の開催期間を除き、国スポ旗の保管は、日本スポーツ協会が行う。

22 大会旗及び炬火リレー

- (1) 大会旗及び炬火リレーは、開催県内に限り実施することができる。
- (2) リレーの方法については、開催県実行委員会が企画し、実施する。

## 全国障害者スポーツ大会開催基準要綱（関係個所抜粋）

（令和4年4月1日改正 公益財団法人日本パラスポーツ協会）

### 6. 大会開催の基本方針

- (1) 大会は、毎年1回開催し、各都道府県の持ち回りとする。
- (2) 大会は、毎年実施される国民スポーツ大会本大会の直後を原則として、当該都道府県において3日間で開催する。
- (3) 大会会期は、国民スポーツ大会本大会の開催決定にあわせて、開催3年前までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- (4) 競技別会期は、開催2年前の年度末までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- (5) 大会における競技運営は、公益財団法人日本スポーツ協会に加盟する開催地都道府県の関係競技団体及びJPSA登録競技団体等が主管する。
- (6) 大会における競技施設は、原則として、国民スポーツ大会本大会の会場を使用する。

### 15. 表彰

- (1) 個人競技については、各組単位で、原則として同一区分毎に1位から3位までの選手にメダルを授与する。なお、陸上競技における視覚障害選手の伴走者およびボッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与する。
- (2) 団体競技については、優勝チームに賞状、優勝杯等、2位、3位のチームに賞状、1位から3位までの選手にメダルを授与する。

### 16. 式典

開会式及び閉会式は、できるだけ簡素なものとする。

## 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針

### 1 基本方針

第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会は、スポーツを通じて健康で心豊かな人と地域を創るとともに、本県が誇る自然、歴史、文化・芸術等を発信する絶好の機会であります。

天皇杯・皇后杯の獲得を目指し、全ての県民一人一人がそれぞれの力を發揮しながら一体となって取り組むことで、夢や希望、感動を生み、郷土愛や誇り、将来を担う子どもたちのふるさと意識の醸成を図ります。

### 2 実施目標

#### (1) 県民一人一人によるおもてなし

全国からの来県者をおもてなしの心でお迎えし、大会を通じて、島根県民の持つあたたかい県民性に触れてもらうことにより、島根ファンを増やし、県の魅力を高める大会とします。

#### (2) スポーツに親しむ環境づくり

大会の開催が、県民のスポーツに取り組むきっかけとなり、各地域のスポーツに触れられる環境を整備することによって、生涯を通じてスポーツに取り組む機会を増やし、地域のコミュニティの維持や発展、健康増進につなげる大会とします。

#### (3) スポーツの普及・推進による地域づくり・人づくり

地域や学校、地元企業等とも連携して、選手や指導者、スポーツを支える人材の育成や受け皿づくりに取り組み、大会開催後においても成果が継続する、地域住民に根ざした特色あるスポーツ文化の育成を通じた地域づくりや人づくりを目指す大会とします。

#### (4) 環境との共生や多様な人の協働によるコンパクトな大会運営

既存施設や隣県施設を活用するほか、リサイクル等による環境負荷の低減や維持費の削減を考慮した施設整備を行うとともに、関係団体、企業、ボランティアなど多くの方々が世代や分野を越えて協力し合い、それぞれの強みを生かした官民協働による効率的でコンパクトな大会とします。

#### (5) 島根の魅力の情報発信等による産業振興

大会の開催を通じて、島根が誇る自然、歴史、伝統芸能や伝統工芸などの文化・芸術、さらには島根ならではの食やサービスに触れてもらうことにより、開催後の来訪につなげるとともに、スポーツ関連事業における起業や事業拡大など、経済波及効果を高める大会とします。

#### (6) ともに支え合う社会の推進

障がい者が日常的にスポーツに親しむことができる環境を整え、皆でスポーツを楽しむことで人と人との絆を育み、障がい者への理解を深め、ともに支え合う社会を目指す大会とします。

## 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針

第84回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第29回全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」という。）の式典は、「国民スポーツ大会開催基準要項」、「同規則」及び「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」並びに「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」及び「同基本構想」を踏まえ、「自分を超える、神話をつくれ」のスローガンのもと、「島根かみあり国スポ・全スポ」にふさわしい式典とする。

### 1 基本理念

- (1) より多くの県民が参加し、スポーツを「する、みる、ささえる」、さらには「しる、つながる、はぐくむ」の観点から、共感し体感できる式典とする。
- (2) 悠久の歴史や豊かな自然、多彩な文化・芸術など、島根の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。
- (3) アスリートファーストの視点に立ち、簡素化や効率化を図りながらも、参加者や環境への配慮などに創意工夫を重ねた、島根らしいコンパクトな式典とする。

### 2 式典の構成

式典は、国スポ及び全スポ（以下「大会」という。）の開・閉会式、各競技会の表彰式（以下「表彰式」という。）、炬火イベントで構成する。

#### (1) 大会の開・閉会式

国スポの総合開・閉会式は、「国民スポーツ大会開催基準要項第20項」に規定する式典、役員・選手団入退場等で構成する。全スポの開・閉会式は、国スポに準じた構成とする。

#### (2) 表彰式

国スポの表彰式は、「国民スポーツ大会開催基準要項細則第9項」の規定により構成する。全スポの表彰式は、国スポに準じた構成とする。

#### (3) 炬火イベント

炬火イベントは、開催に向けた機運を高める行事及び大会の開・閉会式で構成する。

### 3 式典の企画・運営

#### (1) 大会の開・閉会式

開・閉会式は、県が企画・運営に当たる。

#### (2) 表彰式

国スポの表彰式は、県が別に定める要項に基づき、会場地市町村が関係競技団体と協議の上、企画・運営に当たる。

全スポの表彰式は、県が会場地市町村及び競技運営主管団体と協議の上、企画し、会場地市町村及び競技運営主管団体が運営に当たる。

#### (3) 炬火イベント

炬火イベントは、別に定める要項に基づくものとする。



第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会 式典専門委員会部会設置要綱（案）

(趣旨)

第1条 この要綱は、第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会専門委員会規程第 5 条の規定に基づき、式典専門委員会（以下「専門委員会」という。）の部会の設置および運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(部会の名称および付託事項)

第2条 部会の名称および専門委員会からの付託事項は、別表のとおりとする。

(部会の役員)

第3条 部会に部会長を置く。

- 2 部会長は、部会委員（以下「委員」という。）のうちから専門委員会委員長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故があるときは、あらかじめ部会長が指名した部会委員がその職務を代理する。

(任期)

第4条 部会委員の任期は、部会の目的が達成されたときまでとする。ただし、部会委員が就任時の所属機関、団体等の役職を離れたときは、その部会委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

(会議)

第5条 部会は部会長が招集し、部会長が議長となる。

- 2 部会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 部会は、付託事項の審議結果について、専門委員会に報告するものとする。
- 4 部会は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聞くことができる。

附 則

この要綱は、令和 年 月 日から施行する。

別表（第 2 条関係）

部会の名称	付託事項
式典運営部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開・閉会式等の企画及び運営に関すること</li> <li>・炬火イベントに関すること</li> <li>・他の部会に属さない事項に関すること</li> </ul>
式典音楽部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典音楽に関すること</li> </ul>
式典演技部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典演技に関すること</li> </ul>

## 式典専門委員会 部会の設置について

### 1 部会の名称及び想定される主な役割

#### (1) 役割の共通事項

- ・式典の基本的な考え方、実施方法、出演者の選定基準等について、事務局（又は委託業者）が提案する案について審議する。
- ・式典運営、音楽及び演技の各分野で想定される審議項目について、提案及び助言を行う。
- ・関係団体等への働きかけ等の支援を行う。
- ・各部会で審議された事項を専門委員会に報告する。
- ・共通する審議事項については、合同部会を実施する。

#### (2) 各部会の役割

部会名称	役 割	
	審議項目	想定される主な内容
式典運営	国スポ及び全スポの開・閉会式全体の企画運営、炬火関係、競技会表彰式等について審議する	
	①式典運営	開・閉会式の基本的な考え方、式次第、選手団参集範囲、役員・選手団入退場計画、開・閉会式出演者選定方針 等
	②OP・EP 等※	基本的な考え方、構成内容、出演団体選定基準、練習計画 等
	③炬火関係	炬火イベントの基本方針、炬火用具等デザイン方針、炬火走者選定基準、炬火入場・点火・納火・分火の演出 等
	④競技会表彰式	基本的な考え方、式次第 等
式典音楽	式典内の音楽に関する事項について審議する	
	音楽	基本的な考え方、使用曲構想、音楽隊編成基準、演奏形態、作・編曲者選定基準、出演団体選定基準、服飾デザイン、試奏会、練習計画 等
式典演技	式典内の演技に関する事項について審議する	
	演技	基本的な考え方、演技コンセプト、振付師・伴奏曲作家選定、振付イメージ、演技伴奏曲、出演団体選定基準、服飾デザイン、練習計画 等

※) オープニング プログラム、エンディング プログラム及びファイナルステージ をいう。

### 2 部会委員の選定の考え方

#### (1) 基本的な考え方

- ・部会長は専門委員会委員とし、部員は専門委員会委員の所属団体を中心に選定する
- ・部会長からの推薦を軸に、実務者を中心とした構成とする
- ・機動的な組織体制とするため、委員数は各部会3～5名程度とする

#### (2) 各部会の委員の分野

部会名	委員の分野
式典運営	学識経験者、スポーツ、文化、大会運営
式典音楽	吹奏楽、合唱、マーチング
式典演技	ダンス、演劇、芸能、文化

## 4 その他

## 令和8年度 式典準備業務について

※ 【】は担当部会名

### 1. 「式典基本計画」のR9策定に向けた検討

→国スポ全スポ両大会の開・閉会式（式典音楽及び演技を含む）、各競技会表彰式及び炬火イベントの内容について、基本的な考え方を明示したもの

- ・令和8年度素案作成、令和9年度策定に向けた検討【各部会→委員会】
- ・検討にあたっては、（公財）日本スポーツ協会が設置した「国スポ改革タスクフォース」で検討される総合開・閉会式の在り方の検討結果を考慮する

### 2. 各部会委員の選出及び部会開催 【運営、音楽、演技】

- ・各部会の部会長及び委員を選出
- ・第1回部会を開催（合同開催も可）  
→審議内容は、主に「式典基本計画（素案）」作成にむけた検討

### 3. 炬火に関する検討

- ・炬火に関するイベント（点火・納火・採火等）実施の方向性の検討【運営】
- ・炬火用具（トーチ・炬火台等）の基本的考え方の検討

### 4. 音楽・演技に関する検討

- ・パフォーマンス全体の方向性の検討【音楽・演技】
- ・音楽隊の編成基準検討【音楽】
- ・演出コンセプトや活用素材の検討【演技】

※上記内容は現時点の予定であり、今後変更する可能性があります。

令和8年度～令和10年度にかけての部会検討スケジュール

	令和8度年（2026）【4年前】					令和9年度（2027）【3年前】					令和10年度（2028）【2年前】				
全体 計画	式典基本計画(素案)					式典基本計画 (業務委託の準備 →4月から委託開始)					式典実施計画				
委員会 (予定)				1月				視察	11月	2月			11月		2月
各部会 (予定)	人選	8月				7月			1月		7月		1月		
運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画記載事項審議</li> <li>・式典全体の基本テーマ</li> <li>・各競技会表彰式基準要項検討</li> <li>・炬火・炬火用具の基本方針検討</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画記載事項審議</li> <li>・炬火用具デザイン方針検討</li> <li>・OP・EP 等の基本的な考え方</li> <li>・実施計画掲載項目検討</li> <li>・開催時間帯の検討</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画記載事項審議</li> <li>・炬火イベント決定</li> <li>・選手団等入退場計画検討</li> <li>・OP・EP 等構成検討</li> </ul> <span style="float: right;">他</span>				
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画記載事項審議</li> <li>・式典音楽の基本的な考え方</li> <li>・音楽隊編成基準構想</li> <li>・使用曲の構想</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画記載事項審議</li> <li>・場面ごとの使用曲構想</li> <li>・作・編曲者の検討</li> <li>・実施計画掲載項目検討</li> <li>・音楽隊編成</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画記載事項審議</li> <li>・楽譜作成</li> <li>・演奏団体選定</li> <li>・練習計画の策定</li> </ul> <span style="float: right;">他</span>				
演技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画記載事項審議</li> <li>・式典演技の基本的な考え方</li> <li>・演技展開の構想</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画記載事項審議</li> <li>・演技のコンセプト決定</li> <li>・実施計画掲載項目検討</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画記載事項審議</li> <li>・出演団体の構成検討</li> <li>・振付等検討</li> </ul> <span style="float: right;">他</span>				
開催県	青森県					宮崎県					長野県				

※上記内容は現時点の想定であり、今後変更する可能性があります。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会事務局  
(島根県環境生活部島根かみあり国スポ・全スポ準備室内)  
〒690-0876 島根県松江市黒田町 488-2  
TEL: 0852-67-4140 FAX: 0852-67-4147  
E-mail: [kyogi2030@pref.shimane.lg.jp](mailto:kyogi2030@pref.shimane.lg.jp)